

公弘報

発行人 町会議員 下垣内公弘
発行日 平成28年5月10日

富貴地区公共事業

工事の不可解さ

ていただく事に致しました。

議会と町当局への疑問

はじめに

平成28年3月16日の一般

質問において、本会議にもかかわらず、議員7名がボイコットし議場から退席したため議会が開かれず、私は一般質問をさせていただき機会を逸しました。

今度は最終日の3月22日に予定されていた一般質問も、多くの傍聴者がいたにもかかわらず、又々7名の議員が示し合わせて欠席したため議会が開催されず、またしても一般質問を反故にされました。

このような状況になったのも、私の質問内容にあると思い、多くの町民の方々に知つて頂ければと考え、今回、一般質問において予定していた内容を公表させ

富貴地区において平成25年～平成27年にかけて3件の町費支出工事が、入札無しで議員でもある負門電器商会の見積書だけで当局と請負契約が締結されていました。

① 富貴児童館外壁修繕工事。（平成26年10月14日）
金額 491,184円

② 東富貴多目的集会所玄関バリアフリー手すり取付け工事並びにタイル張替工事（平成27年3月2日）
金額 982,800円

③ 富貴児童館改修工事について（平成25年4月26日）
金額 2,200,000円

右記①の富貴児童館外壁修繕工事について、負門電器商会から出された見積書はすべて計算も間違いで日付も入っていない、いい加減な見積書でした。

また、公共の工事でもあるのに写真も添付されていませんでした。これでは、本当に見積書通りの工事を行つたか、当局も判らないはずで、工事完了の検査など出来るはずもないと私は思います。

②の東富貴多目的集会所玄関バリアフリー手すり取付け工事並びにタイル張替工事についても、上記工事と同様、負門電器商会だけの見積もりで当局と請負契約が締結されていました。この件に関しては、3年位前に東富貴区から見積もりが出されていましたにもかかわらず、それを白紙にしてまで負門電器商会が請負をするということは、何か当局と怪しい関係があるのでないかと思えてなりません。

先ず一点目は最初から出るとわかっている古いタイルやコンクリートの産業廃棄物の処理について、当局は再資源化等に関する必要事項を記入し契約書に添付しなければならないのに行つていません。それについ

ては負門電器商会の見積書の中に「タイル撤去とコンクリート処理リサイクル」で予算が計上されているが、その産業廃棄物を負門電器商会の自分の土地とは言え、不法投棄されている。本人はむろん当局にも重大な責任があるのでないか。

二点目は見積書に書かれている内容には事実と違う、ウソの内容がいくつか記載されています。ただでさえ普通では考えられない多額の見積であるにもかかわらず、当局の「工事完成認定書」には契約通り完成とされているが、当局は検査もまともに出来ないのか。議員である負門電器商会だからと言えなかつたのか、どちらにしても町民から預かって大切な税金をこんないい加減な使い方をして町民を愚弄しているのか。

本当に私は2回も議場で一般質問をさせて頂けなかつたことに対し憤りでいっぱいです。

次は③の富貴児童館改修工事ですが、これは220万円という多額の金額であ

りながら、入札もしないで負門電器商会がこれも請負していることです。

そして、先程と同じく見積書の中身もウソの記載がされています。またこの件は請負契約書と検査調書の契約日、完成期限日が違っているのは不思議です。そしてこの件の請負金額220万円が負門議員本人に振り込まれることも、これまで不思議です。

『すべての公務員は全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない』憲法第十五回のこの規定は議員とい

う公職に身を置く者の心構えの基本を述べたもので、当局や議員は住民全体の利益のため法令に基づいて住民に対し、公平にその権限を行使すべき厳しい立場にあるにもかかわらず、当局と議員がこのような関係にあるということはまさしく

まだまだ他にもあります
が、とにかく今の高野町の議会は正常ではないと思ひます。

町民の大切な税金を給料として頂いている以上、いかなる理由があるにせよ誰かが煽動し、議会をボイコットしたり集団で休んだりするのであれば、そのような議員は高野町のためにも議員辞職すべきだと思ひます。

(以上)

これは癒着であると思います。そして議員は『町村に對して請負いし、若しくは主として町村に對して請負いをする法人の役員等たることが出来ない。住民の代

表者である議員が町村と特殊な関係を持つことを未然に防止し、町村の事務執行の客観的公正さを担保しようととするものである』と議員必携には述べてあるにもかかわらず、当局は何時までこのような事を行つているのか、町民に悪いと思わないのか。

おわりに